

平成30年第2回

仙南地域広域行政事務組合
教育委員会定例会会議録

平成30年5月23日開議

平成30年第2回仙南地域広域行政事務組合教育委員会会議録

1. 召集日時 平成30年5月23日(水) 午後1時30分
2. 召集場所 仙南芸術文化センター会議室
3. 出席委員 教育長 船迫邦則, 委員 佐藤よし美, 委員 佐山富夫, 委員 菅原紀治
委員 大沼吉朗
4. 説明のため出席した者
教育次長 加藤雅章, 仙南芸術文化センター館長 水戸雅彦
主幹兼教育係長兼文化振興係長 黒澤良, 仙南芸術文化センター一次長 玉淵博之
主事 三ツ澤音々
5. 開 会 午後1時30分

6. 平成30年第1回教育委員会定例会会議録の承認について

船迫教育長	会議録について承認を求めます。
(質 疑)	<ありません>との声
船迫教育長	質疑ないものと認め、会議録を承認します。

7. 会議録署名委員の指名

船迫教育長	私のほか、大沼吉朗委員をお願いいたします。
大沼委員	はい。

8. 諸報告

報告第1号 平成29年度視聴覚教育事業の実施状況について

黒澤主幹より別紙資料1にてご報告申し上げます。

(質 疑)	
佐山委員	出前講座の実施状況一覧に16ミリ映写機の操作技術講習会がありますが、これはまだやられているのですか。
黒澤主幹	やっております。実際に16ミリの教材を貸し出しているものですから、映写するためには資格が必要だということもありまして、要望があれば出かけて行って講習を行うという形にしております。
佐山委員	16ミリフィルムの購入はやっていないんですよね。
黒澤主幹	購入はしてなくて、今残っているものを検査して使っているという状況です。どうしてもかけられなくなったフィルムについては、やむを得ず処分という形になってしまうのですが、やはりフィルムの方が子どもたちが喜ぶということで、幼稚園・保育所・児童館の先生方に利用させていただいております。その関係で新しく先生になられた方に向けて出前の講座を開催しております。
菅原委員	出前講座は七ヶ宿でも3回やっていただいてありがとうございました。自分だけではなかなかわかりにくいということで、教えていただくとすぐに活用することができて大変良かったと思います。全部で128名ということなんですが、昨年度と比べて受講者の数はどのようになっていますか。
黒澤主幹	出前講座が始まってまだ間もなく、最初は声掛けしてもなかなか反応がなかった

黒澤主幹	のですが、最近では現場訪問で直接施設を回ったところで要望があれば講座に出かけるという形をとったりしていて、口コミで「やってよかった」という声があると、「またお願いします」ということでご連絡いただいています。平成27年度から始めてだんだん増えてきて、昨年度が一番多い人数となっております。
	<質疑なし>

報告第2号 平成29年度視聴覚教材等の利用状況について

黒澤主幹より別紙資料2にてご報告申し上げます。

(質 疑)	
大沼委員	最近ではネットを利用しての教材の配信などがありますが、そういう視聴覚教材センターや自治体も出てきているのでしょうか。
黒澤主幹	自作教材ということで、教材センターでも教材を作っただいて、今はDVDを中心に利用していただいておりますが、有名なものでいうと、NHKの「NHK for school」という、インターネットを通じて配信されている、5分程度で細かくまとめられている無料の教材があります。今学校には電子黒板とタブレットもそのうち入るということで、先生方はそれを使っていることが多いのが現状です。教材センターでは、自前でなんとかそういうことができないかということで今年度調査をしたいと思っています。ネット関係に詳しい学校の先生方がいらっしゃると思うので、いずれはそういう方々に教材を作っただきたいというのもありまして、まずは各学校で調査してどういうふうにしてコンテンツを作れるか検討しているところです。地元の先生が作ったということで、より多く使っただければ教材センターとしてもありがたいところで、いずれ国の方では2020年を目途にどんどん進めているようですが、まだまだ環境的にも揃っているところ揃っていないところと色々なものですから、対応できるものがあればということで考えております。
	<質疑なし>

報告第3号 平成29年度AZ9パスポート事業の利用状況について

三ツ澤主事より別紙資料3にてご報告申し上げます。

(質 疑)	
佐藤委員	これは個人でパスポートを持って行って見学をしたという数字ですか。校外学習とかの数字も含まれているのですか。
三ツ澤主事	校外学習での利用も含まれています。
	<質疑なし>

報告第4号 平成29年度仙南芸術文化センター事業の実施状況について

玉瀧次長より別紙資料4にてご報告申し上げます。

(質 疑)	
船迫教育長	アウトリーチについて、ケアハウスについては初めてだと思うので情報提供いただければと思います。
水戸館長	昨年ですと大河原町の「心のケアハウス」、白石市の「けやき教室」にアウト

水戸館長	リーチに行っております。不登校の子であったり、若干学習が遅れていてその補講をしている子どもたちが対象となるんですが、いずれ子どもたちはアーティストの素晴らしいコミュニケーション能力で接していくと、みんな楽しくワークショップに参加して、終了後に周りの先生方からも「とてもいい時間でした」という感想をいただいております。ですのなるべくそういう楽しくコミュニケーションをするということを何回かやることによって、彼らも少しずつ心を開いていくような状況になればいいなと思っておりますので、この辺は施設の先生方とどういうやり方がいいのか、どういうアーティストがいいのかも含めて相談しながら、継続的に進めて行ければと思っておりますので、よろしく願いいたします。
	<質疑なし>

報告第5号 平成29年度仙南芸術文化センターの利用状況について

玉渕次長より別紙資料5にてご報告申し上げます。

(質 疑)	
菅原委員	地域別施設使用統計で、県外でも10件ほど使われていますが、これは近くの県ですか。
玉渕次長	主に関東圏が多いです。あとは福島も近いので借りられることがあります。山形や岩手よりかは関東圏と福島がほとんどです。
	<質疑なし>

報告第6号 平成30年4月から同年5月までの主な事業等の経過について

別紙資料6にてご報告申し上げます。教育委員会事業については黒澤主幹、仙南芸術文化センター事業については玉渕次長よりご報告申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

9. 議事

議案第1号 仙南地域広域行政事務組合教育及び文化の振興に関する施策の大綱(案)について

加藤教育次長より別紙資料にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
大沼委員	視聴覚教育に関する施策に「地域教材の制作」とありますが、この「制作」という言葉は、芸術作品とか卒業作品を作るときの「制」であって、普通は「製」を使うのではないですか。視聴覚教育では慣例としてこちらを使っているのか。気になりました。
水戸館長	いろんな使い分けがあるかと思うのですが、大雑把に言われるのは「製」は具体物の製作についてよく使われるようです。「制」についてはプロデュースという意味での制作の場合に使われるようです。プロデュースの場合、幅広く色々なものを作る段階において必要な工程がすべて含まれての制作になっていくと思うのですが、恐らくそういう使い分けが割と多いのかなと思われまます。この場合は多分どちらでも行けそうかなと思われまます、どちらがいいかご意見いただきながら決めていきたいと思ひます。
船迫教育長	佐山委員どうですか。

佐山委員	大雑把に物の場合は「製」ですが、この場合はこの「制」でいいのかなと思います。
船迫教育長	辞書等で確認したうえで決めていくということによろしいでしょうか。
教育次長	言葉の使い方としてどちらが望ましいのかということ、また全国でこういった自作教材のコンクールもございますので、そういった資料でこういった表現を使われているかを照らし合わせてみまして、より一般的な表現で調整させていただきたいと思います。
船迫教育長	視聴覚教育の2つの柱の右側の枠の「制作・保存」を「制作・保存・活用」としてはいかがですか。文章の中に「利活用の促進を図る」、「活用方法等を伝えていく」と「活用」という言葉が並んでいますが、自作教材等の場合、活用というところまで持っていくということがここに表現された方がよろしいのではないかなど。佐藤委員どうですか。
佐藤委員	上の文章を読むと、活用も大切なのかなと思いました。
船迫教育長	活用も入れていくということによろしいですか。
教育次長	「制作・保存・活用」という標記でよろしいでしょうか。
一 同	<はい>との声
	<質疑なし>

議案第2号 仙南地域広域行政事務組合教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価の実施について

水戸館長より別冊資料にてご説明申し上げます。

(質 疑)	<質疑なし>
---------	--------

10. 次回教育委員会定例会の日程について

船迫教育長	平成30年9月28日午前10時から、次回の定例会を実施いたします。
-------	-----------------------------------

11. その他

○ 平成29年度仙南地域広域行政事務組合教育費決算について

黒澤主幹より別紙資料8にてご説明申し上げます。

(質 疑)	
佐山委員	プロジェクターの修繕の件がありましたが、規約はあるんですか。
黒澤主幹	規約は特にありません。
佐山委員	貸し出す前に使い方についての説明はしているんですか。
黒澤主幹	ご説明してから貸し出しています。
佐山委員	正しい使い方をしなかった場合は自己負担になりますと示しておいた方が良いのではないのでしょうか。
船迫教育長	その辺、工夫方よろしく申し上げます。
	<質疑なし>

○ 平成29年度仙南地域広域行政事務組合仙南芸術文化センター特別会計決算について
水戸館長より別紙資料9にてご説明申し上げます。

(質 疑)	< 質 疑 な し >
---------	-------------

12. 閉 会 午後2時35分

上記の会議の顛末を記録し、その内容が真正であることを証するためにここに署名する。

平成30年5月23日

教 育 長

署名委員